

■令和元年度 第1回大和市地域公共交通協議会分科会（中央林間駅まち会議） 会議録（要約）

日 時：令和元年9月3日（火） 10時30分～

会 場：大和市生涯学習センター609小会議室

出席者：別紙の通り

傍聴者：なし

議 事

1. 開会

2. 報告

(1) 小田急中央林間駅の改良工事着手について

(事業者)

小田急中央林間駅の改良工事着手について説明。

(委員)

改良工事に伴い、東側の駐車場及び駐輪場を閉鎖するということだが、閉鎖時期については、駐車場及び駐輪場とも11月末頃ということでしょうか。

(事業者)

そのとおりである。

(委員)

こちらの駐輪場は何台くらい停められるのか。

(事業者)

50台程度である。

(※事務局訂正：実際は107台)

(委員)

工事完了後は、同程度の駐輪場を整備する計画はあるか。

(事業者)

現在の駐輪場付近に新しい改札を設置し、その通路を利用して東急田園都市線への乗り換えを行う予定であるため、現在の場所に駐輪場を復旧させることは難しいと考

えている。

ただ、自転車を使用するお客様が多いことは事実であるため、なるべく多く復旧していきたいと考えている。

(委員)

駐輪場が閉鎖されると、放置自転車が増える可能性があるため、その対策を講じていかなければならない。中央林間駅は、交通巡視員が巡回し、放置自転車を撤去し、保管所まで運んでいる。閉鎖に伴い、普段よりも多めの違法駐輪及び放置自転車が増えると懸念している。

(事業者)

なるべく閉鎖した駐輪場の代替施設を用意したいとは考えているが、厳しい状況。資料中央上にある駐輪場については、3～4年前に新しく整備されたものだが、非常に稼働率がよい。こちらも閉鎖するため、自転車を停める場所が少なくなってしまうことから、代替施設を検討しているが、現状移設は厳しい。今後、市とも協力しながら、注意して対策を講じていかなければならないと考えている。

(委員)

資料には、駐車場閉鎖の案内文が掲載されているが、駐輪場にも同様の案内がなされるのか。また、その時期はいつ頃を予定しているか。

(事業者)

駐輪場にも掲示にて案内を行う。今日の会議で関係者には周知をはかったので、近々実施する。

(会長)

違法駐輪の対策についてはくれぐれも注意していただきたい。工事期間も長期に及ぶため、今すぐではなくとも、代替施設をなるべく確保していただけると大変有り難い。

(事業者)

承知した。

(委員)

東側のヤード整備の後の利用計画はどのようなになっているか。

(事業者)

当該箇所については、面積については未確定だが、生活支援施設として保育施設の整備を検討している。また、市と協力の上、交通結節点として車寄せのようなものを整備できないかと考えている。今後市と協議をしながら進めていきたい。

(委員)

資料記載のとおり、令和4年度にはすべて完了し、保育所も開設し、運用開始と考えてよいか。

(事業者)

現在のところそのとおりである。

〔※事務局注釈：施設整備は令和4年度完了、保育所の開設及び運用開始は次年度以降を予定。〕

(委員)

下り側にエスカレーターを設けるとのことだが、一部道路の占有はあるのか。

(事業者)

当初そのような計画もあったが、現在は無い。下りホームについては、どのようにお客様の流動を確保していくかは検討中だが、占有の予定は今のところない。

なお、東口に改札を設置する関係上、以前喫煙所だった場所が田園都市線への乗り換え動線になる可能性があり、その場合は当該箇所の上に屋根を整備することも想定される。

(会長)

仮囲いについて、景観的な配慮などは予定されているか。駅前のため、真っ白な鉄の壁というよりも、工事後の街のイメージを記載する等、住民への配慮があるとよいと考える。

(事業者)

承知した。今後、建設会社が決まった後、そういった内容についても具体的に検討を進めていきたい。

(会長)

東側のL字の駐輪場は、現在通路として通れる状態だが、閉鎖後は通れなくなるということか。

(事業者)

閉鎖後も通行は確保する予定である。

(委員)

東口の新たな乗り換え動線について、改札を出た後、車道を歩いていく形になるのか。

(事業者)

東口の改札は、現在の駐車場の北西の角あたりに設置される予定。そこから、田園都市線側に向かうルートとしては、斜めの道、中央の道、一番線路寄りの通路の3ルートがあるが、乗り換えのお客様は、2番目の中央の道を通って、田園都市線の方に向かうイメージである。下りホームも非常に混雑しているため、これまで南口に集中していたお客様が東口も利用することにより、混雑の分散がはかれることを期待している。

(委員)

東口の利用予測や、安全対策についてはどのように考えているか。

(事業者)

現在のところ、3割程度のお客様が駅の東側の改札口を利用するのではないかと想定している。安全対策については、市と協議しながら進めていきたい。

(事務局)

駅総事業とは別の事業で、斜めの道を通って東急側に向かうルートで国に申請を出しているが、現時点では、そちらよりも、先ほど事業者から説明のあったとおり、2本目の真ん中の道がメインルートになり得ると考えている。今後事業者の計画が煮詰まってきた段階で、警察とも協議をしていきながら、適正なルートを考えていく必要があると考えている。

道路の整備は市が行うため、安全な整備の仕方を、警察と協議しながら検討していきたい。

(事務局)

スケジュール上、来年度には東口が新設される予定となっているため、安全対策については後手にならないよう検討していただきたい。

(会長)

安全対策については、今後、事業者、警察と共に調整させていただきたいと考えている。

(会長)

他にご質問がないとのことで、報告は以上とする。

3. その他（連絡事項等）

(1) 東急中央林間駅ホームドア整備について（情報提供）

(事業者)

令和元年5月13日付ニュースリリースにあるとおり、平成26年度から東横線・田園都市線・大井町線全64駅のホームドア整備を進めており、令和元年度に残り19駅に設置し、整備が完了する。中央林間駅についても、国、県、市からの補助を受けながら、令和2年3月末までに運用を開始する予定。

4. 閉会

以上